

## 経済産業部



琉球大学、内閣府沖縄総合事務局経済産業部、沖縄県及び社団法人沖縄県工業連合会で構成）は、この

財政依存の高い沖縄経済が自立型の経済を実現するには、新規事業を継続的に創出する環境づくりが不可欠で、地域の優位性を最大限に発揮しながら成長することが重要とされています。

さらに新規事業を創出していくには新しい技術や知恵を合わせた地域イノベーションが必要（ニーズ）とされ、大学を始めとした高等教育研究機関や公設試験研究機関等で生み出される知的財産やノウハウ（技術シーズ）をビジネスの中でいかに有効活用するかが重要とされています。

### Point

沖縄産学官連携推進協議会は、大学等の技術シーズの移転を促進するため、第2回沖縄産学官連携推進フォーラムを開催しました。

## 技術移転にスクラム組んで

産学官が連携し、新事業創出へ

ような技術シーズとシーズのマッチング等産学官連携に資する情報の提供や産学官の交流促進の担い手として平成14年に設立した組織です。今般、技術移転を促進するためのイベントとして、第二回沖縄産学官連携フォーラムを3月19日（月）に開催しました。産学官の連携に関する政府の取り組みをテーマとした基調講演を始め、大学や公設試験研究機関等で生み出された技術シーズの発表、健康食品関連や人材育成関連業界からの人材育成事業報告、技術開発等支援制度の説明など盛り沢山の内容に、約280名の方々が沖縄県内外から参加いただきました。

具体的なフォーラムの内容は次のとおりです。

**フォーラムの内容**  
文部科学省研究振興局研究環境・

産業連携課技術移転推進室長井上卓己氏が、産学連携と大学等の役割、経済産業省産業技術環境局大学連携推進課長補佐白井基晴氏が、地域における産業人材の育成」というテーマでそれぞれ基調講演を行いました。

### 産学官が連携した

#### 人材育成の事例発表

琉球大学における産学官連携のIT人材養成事業、健康食品人材育成、金融人材育成、ビジネススクールの市町村政策形成能力向上の七事例の紹介がありました。

### 産学官共同研究等の

#### 公募事業説明会等

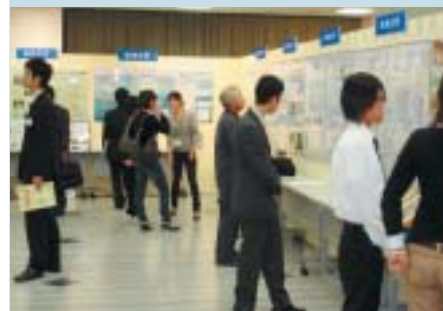
沖縄県及び財団法人沖縄県産業振興公社から、産学官共同研究推進事業、沖縄イノベーション創出事業の公募について、また当局経済産業部から、「地域支援活用型研究開発事業（委託費）」、「地域新生

「コソーシアム研究開発事業（委託費）」、「地域新規産業創造技術開発費補助事業（補助金）」および、「中小企業ベンチャー挑戦支援事業のうち実用化研究開発事業（補助金）」について説明会及び相談会を行いました。

### シーズ発表等

産業界からは健康関連分野、情報関連分野、環境関連分野、農産関連分野及び製造加工関連分野の関係者から二七のシーズ発表とプレゼンテーションが行われ、大学等からは琉球大学、沖縄能力開発大学校、国立沖縄工業高等専門学校、沖縄大学、沖縄国際大学、沖縄工業技術センター及び九州沖縄農業研究センターそれぞれのシーズ発表がありました。

本フォーラムは産学官連携に関する沖縄管内での最大のイベントであり、参加者の関心も年々高まっています。今後、大学等の技術シーズがビジネスとして実を結ぶことが期待されています。



展示会の様子